議題(1) 資料

様 式

パブリック・コメント募集結果

「白井市災害廃棄物処理計画(素案)」について、市民の皆様からご意見を 募集しました結果、寄せられたご意見の概要とこれに対する市の考え方は、下 記のとおりです。

※ なお、今回寄せられた意見については、匿名により提出されたもので、この意見に対する回答や公表は不要とされておりましたが本素案がより良い ものとなる建設的な意見であったことから、公表するものです。

案件	白井市災害廃棄物処理計画(素案)			
募集期間	令和 2.年 1 2 月 1 日 (火) ~ 令和 2 年 1 2 月 2 2 日 (火) 2 2 日 間			
意見の件数 (意見提出者数)		34件(1人)		
	修正	素案を修正するもの	29件	
意見の取扱い	既記載	既に素案に盛り込んでいるもの	0件	
总元♡以以次♡、	参考	素案には反映できないが今後の参考とするもの	2件	
	その他	素案には反映できないが意見として伺ったもの	3件	

No.	市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
1	・1行目に、「国が策定した対策 指針」とありますが、具体的に どの指針を指しますか。(以下、 「対策指針」という。)といった 表示が見当たりません。環境省 が平成30年度に改訂した「災 害廃棄物処理計画(改訂版)の ことでしょうか。	1件	・1行目の「国が策定した対策 指針」とは、環境省が平成30 年度に改訂いたしました「災害 廃棄物対策指針(改訂版)を示 します。 また、(以下「対策指針」とい う)といった表現については、 追加いたします。【修正】
2	・対象とする災害が、「地震災害 及び風水害、竜巻、その他自然 災害」(P2)、 「地震災害、風水害その他自然 災害」(P3)、「水害、土砂災害、 地震(液状化)、竜巻、火山噴火」 (P3 図)、「地震災害及び竜巻う その他の自然災害」(P8)のよるので、 をの他の自然災害」(P8)ので、 で、複数の表現があるので統一 すなお、白井市地域防災計画(修 正案)では、「震災、風水害、し 規模事故」を対象としています。 と思います。	1 件	・P3図以外の表現については、「地震災害及び風水害、竜巻、その他自然災害」の表現に改めます。 P3の図については、火山噴火を種類として含んでいるため統一は致しません。【修正】
3	・1行目「処理の主体は白井市」とありますが、印西地区環境整備事業組合と柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合は処理主体に入らないのでしょうか。	1 件	・千葉県に確認したところ、両組合は、処理主体に入るとの回答がありましたので、(1)処理の主体に追加いたします。 【修正】
4	・2つの組合の役割として、施 設の耐震化や備蓄が書かれて収集を ます。「市などと連携して収集運 搬や処理体制を確立する」なら と連携してでしまる。 は、組合の役割に不要でしよっない。 また、(2)ではアは表にインのではでいますが、7ページ(いるではでいるが、1というが良いのでは に、統一したほうが良いのでは	1 件	・一般廃棄物の収集運搬については、組合の役割であるため追加いたします。 なお、表と、箇条書きの表現については、統一をいたします。 【修正】

	ないでしょうか。		
5	・主体が白井市単独の部分がありますが、2つの組合は主体に入らないのでしょうか。印西市の災害廃棄物処理計画では、特に差別化していないように見えます。 ・6ページと9ページで、「主体と役割」が重複しているので統一できないでしょうか。	1 件	・2つの組合の主体については、 意見に対する市の考え方の3つ 目を参照いただき、6ページの 役割は、災害時の役割で、9ペー ジの役割は、平常時の役割となっていることから、統一いたし ません。【その他】
6	・「建物全・半壊棟数」の欄で、 揺れによるもの「2,139棟」 と、液状化によるもの「13棟」 の合計が、2,139棟となっ ています。 (2,139+ 13=2,139?) 単純な足し算ではないというこ とでしょうか。なお、右列のパーセンテイジも同様となってい ます。	1 件	・お見込みのとおりです。液状 化による建物倒壊は、地震の揺 れの倒壊と重複しているためで す。【その他】
7	・想定する災害(水害)として 「利根川のはん濫」とあります が、白井市地域防災計画(修 案)(風-1-2)では、利根川の他 に「高崎川(神崎川 ・二重川)」と「手賀川・手賀沼」 も被害想定に含まれています。 また、土砂災害や火山噴火のら また、土砂災害や火山噴火のら また、土砂災害廃棄物処理計画で想定する 災害廃棄物処理計画で想にする 災害に含めなくてよろしいので	1 件	・利根川のはん濫が、最も被害が大きいこともあり、災害廃棄物処理計画に想定しています。一方、「高崎川(神崎川・二重川)」と「手賀川・手賀沼」についても想定しています。・土砂災害や火山噴火は、災害の種類として災害廃棄物処理計画に想定はしていますが、被害想定はしておりません。 【その他】

	しょうか。		
8	・「環境班」という単語が出てき	1件	お見込みのとおりです。
	ますが、これは白井市地域防災		わかりやすい注釈を加えま
	計画(修正案)に出てくる避難		す。
	罹災部の環境班のことでしょう		【修正】
	か。災害廃棄物処理計画を見る		
	限りだと、どこに所属している		
	組織なのか不明でした。		
9	47ページ、50ページの協	1 件	・訂正をいたします。
	定一覧の名称と、11ページの	, .	【修正】
	協定名称が一致していない部分		• - •
	があります。		
	「災害時における千葉県内市町		
	村間の相互応援協定に関する基		
	本協定」と「災害時における廃		
	乗物処理施設に係る相互援助細		
	目協定書 でしょうか。		
	·協定一覧を見ると、福島県伊		
	達市との協定など、他にも市町		
	村相互の協力があるようです。		
	「災害時における~協定書「等」		
	に基づき応援を要請する。」な		
	ど、「等」を入れた表現は、ダメ		
1.0	でしょうか。	a hi.	五十00年22日本の日本12
10	・出典が2つあります。(H26 と H20) たり見ずの H20 ボルサス	1件	・平成30年が、最新の出典となり
	H30)。より最新の H30 が出典に		りますので、訂正いたします。
	なるのでしょうか。		組合を、追加・加工したこと
	・図表の下にある、「支援市町村」		により見えにくくなっています
	から上の「千葉県」に向かう矢		が、支援市町村から直接千葉県
	印が、出典元では「市」を経由		に矢印は延びていますので修正
	していないように見えます。経		いたします。
	由は必須なのでしょうか。		【修正】

11 ・「発生源単位」は「発生原単位」 でしょうか。 ・※2の説明で、「原単位は東日本大震災の実績から求められた 数値」とありますが、原単位 1 6 1 には「内閣府による首都直下 地震の被害想定から第出した原単位」かと思われます。(技 - - - 参照) なお、印西市は「東日本大震災の実績から求められた数値」で「原単位 1 7 t」を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4では「1 4 3, 2 7 2 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。なお、2 2 ページのの図表 2-2-1 5では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却となっています。概算するとー年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理計画を見ます。とても関に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願いします。			r	
・※ 2の説明で、「原単位は東日本大震災の実績から求められた教値」とありますが、原単位161は「内閣府による首都直下地震の被害想定から算出した原単位」かと思われます。(技1-11-1-1参照) なお、印西市は「東日本大震災の実績から求められた数値」で「原単位117t」を使用しているので、自井市と印西市で違う原単位を使用しているので、自井市と印西市で違う原単位を使用しているので、自井市と印西市では、多別で高いです。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-6「14、744t」を足すと「143、286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表 2-2-6「14、744t」を足すと「143、286t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300t/24h」となっています。といますが、照第すると一年で約11万tの焼却能力がだと思いますが、原質すると、上下で約11万tの市の近常密棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物の理能力がだけで廃棄物処理計画を見ます。業町の生活とと、によります。業町の生活とと、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い	11	・「発生源単位」は「発生原単位」	1件	・発生源単位と※2の説明につい
本大震災の実績から求められた 数値」とありますが、原単位161tは「内閣府による首都直下地震の被害想定から算出した原単位」かと思われます。(技1-11-1-1 参照) なお、印西市は「東日本大震災の実績かられた数値」で「原単位117t」を使用しているので、自井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。合計の災害廃棄物量が図表2-2-4では「143、272.9t」とありますが、図表2-2-5「128,542t」と図表2-2-6「14,744t]を定すと「143,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143、286t」で合計がでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143、286t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却 施設の処理能力が「300t/24h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却を分で、後計させていますが、印画カリだと思いますが、印画市の災災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、とても別に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い		でしょうか。		ては、お見込みのとおりです。
数値」とありますが、原単位 1 6 1 t は「内閣府による首都直下 地震の被害想定から算出した原単位」かと思われます。(技 1-11-11-11 参照) なお、印西市は「東日本大震災の実績から求められた数値」で「原単位 1 1 7 t」を使用しているので、白井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3 , 2 7 2 .9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8 , 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4 , 7 4 4 t」を足すと「1 4 3 , 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3 , 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却 施設の処理能力が「300 t /24h」となっないます。 概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約1 1 t あります。 栄町の災害廃棄物の通常の生活こととと、も間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		・※2の説明で、「原単位は東日		・合計値については、参照デー
数値」とありますが、原単位 1 6 1 t は「内閣府による首都直下地震の被害想症から算出した原単位」かと思われます。(技 1-11-11-11 参照) なお、印西市は「東日本大震災の実績かられた数値」で「原単位 1 1 7 t」を使用しているので、自井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3 , 2 7 2 .9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8 , 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4 , 7 4 4 t」を足すと「1 4 3 , 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3 , 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24h」となっないます。機算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、の用市の災災害廃棄物処理計画を見ますと、災災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ます。常のの生活こととと、も関に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い		本大震災の実績から求められた		タの四捨五入の関係で、合計値
6 1 t は「内閣府による首都直下 地震の被害想定から算出した原 単位」かと思われます。(技 1-11-1-1 参照) なお、印西市は「東日本大震 災の実績から求められた数値」で「原単位 1 7 t J を使用しているので、自井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3 , 2 7 2 .9 t J とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8 , 5 4 2 t J と図表 2-2-6 「1 4 , 7 4 4 t J を足すと「1 4 3 , 2 8 6 t J で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3 , 2 8 6 t J と表記されています。とちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3 , 2 8 6 t J と表記されています。とちらが正しいのでしまうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3 , 2 8 6 t J と表記されています。といますが、500 t /24 h J となっています。概算すると一年で約 1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物の発生量が可燃物でけで將廃棄物の発生量が可燃物では下き廃棄物の場合に検討をお願い 1		数値」とありますが、原単位1		が合わなかったため、参照デー
世震の被害想定から算出した原 単位」かと思われます。(技 1-11-1-1 参照) なお、印西市は「東日本大震 災の実績から求められた数値」 で「原単位と1 7 t」を使用しているので、白井市と印西で違う原単位を使用している状況です。・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいうか。なお、2 2ページの図表2-2-15では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。とちらが正しいいでしょうか。なお、2 2ページの図表2-2-1 5では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。・・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、明直を完棄物処理計画を見ずが、質すると一年で約1 1 t あります。火町の災害廃棄物処理計画を見ず、栄町の災害廃棄物処理計画を見ず、栄町の災害廃棄物処理計画を見ず、学町の災害廃棄物の変弱に検討をお願いよれることを考えるととても間に合わないと思いまか、広域処理を念頭に検討をお願い				
単位」かと思われます。(技 1-11-1-1 参照) なお、印西市は「東日本大震 災の実績から求められた数値」で「原単位 1 1 7 t」を使用しているので、自井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2 .9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」とで合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却 施設の処理能力が「300 t /24h」となっています。 概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害雇 物処理計画を見ますと、災害雇 乗物発生量が可燃物だけで約1 1 t あります。栄町の災害廃棄物や3 市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い				
1-11-1-1 参照) なお、印西市は「東日本大震 災の実績から求められた数値」で「原単位 1 1 7 t」を使用して いるので、白井市と印西市で違 う原単位を使用している状況で す。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2 .9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれて います。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却 施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を力が燃力にで約1 1 t あります。米町の災害廃棄物処理計画を対けで約1 1 t あります。米町の災害廃棄物や3 市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
なお、印西市は「東日本大震 災の実績から求められた数値」で「原単位117t」を使用しているので、白井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4では「143,272.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「128,542t」と図表 2-2-6 「14,744t」を足すと「143,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 12・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300t/24h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害対が、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害約2年間での生活ごみも搬入されることを考えると、とても聞に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
 災の実績から求められた数値」で「原単位117t」を使用しているので、白井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4では「143,272.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「128,542t」と図表 2-2-6 「14,744t」を足すと「143,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 12・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300t/24h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物を3市町の災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物を3市町の災害廃棄物や3市町の災害廃棄物や3市町の災害廃棄物や3市町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い 				
で「原単位 1 1 7 t」を使用しているので、白井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表2 - 2 - 1 5 では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンタ の焼却施設の処理能力が「300 t /24h」となっています。概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物を3 市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
いるので、白井市と印西市で違う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「143,272.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「128,542t」と図表 2-2-6 「14,744t」を足すと「1 43,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24h」となっています。概算すると一年で約11万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物を3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
う原単位を使用している状況です。 ・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表2 - 2 - 1 5 では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物の処理がだけで約11 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表2-2-15では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24h」となっています。概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約1 1 t あります。栄町の災害廃棄物の処理計画を見ますと、災害廃棄物の過常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
・合計の災害廃棄物量が図表 2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表2 - 2 - 1 5 では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約1 1 万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物免生量が可燃物だけで約1 1 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い		2 ", 1 = = " ,		
2-2-4 では「1 4 3, 2 7 2.9 t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8, 5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4, 7 4 4 t」を足すと「1 4 3, 2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2ページの図表2-2-1 5では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万 tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物免生量が可燃物だけで約11 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
t」とありますが、図表 2-2-5 「1 2 8,5 4 2 t」と図表 2-2-6 「1 4,7 4 4 t」を足すと「1 4 3,2 8 6 t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、2 2 ページの図表2-2-15では「1 4 3,2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
「128,542t」と図表 2-2-6 「14,744t」を足すと「1 43,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却				
「14,744t」を足すと「1 43,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300t/24h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11tあります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
43,286t」で合計がずれています。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11tあります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い		_		
います。どちらが正しいのでしょうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143,286t」と表記されています。 14 ・広域処理について、検討させていただきます。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t/24h」となっています。概算すると一年で約11万 tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11 tあります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
はうか。なお、22ページの図表2-2-15では「143, 286t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t/24h」となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物を3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
表 2 - 2 - 1 5 では「1 4 3, 2 8 6 t」と表記されています。 12 ・印西クリーンセンターの焼却 施設の処理能力が「300 t /24 h」 となっています。概算すると一 年で約 1 1 万 t の焼却能力だと 思いますが、印西市の災害廃棄 物処理計画を見ますと、災害廃 棄物発生量が可燃物だけで約 1 1 t あります。栄町の災害廃棄 物や 3 市町の通常の生活ごみも 搬入されることを考えると、と ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い				
12 ・印西クリーンセンターの焼却施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い 1件 ・広域処理について、検討させていただきます。【参考】				
12 ・印西クリーンセンターの焼却 施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
施設の処理能力が「300 t /24 h」となっています。概算すると一年で約11万 t の焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い				
となっています。概算すると一年で約11万tの焼却能力だと思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約11tあります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い	12		1 件	
年で約11万tの焼却能力だと 思いますが、印西市の災害廃棄 物処理計画を見ますと、災害廃 棄物発生量が可燃物だけで約1 1tあります。栄町の災害廃棄 物や3市町の通常の生活ごみも 搬入されることを考えると、と ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		_		
思いますが、印西市の災害廃棄物処理計画を見ますと、災害廃棄物発生量が可燃物だけで約1 1 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。広域処理を念頭に検討をお願い		となっています。概算すると一		【参考】
物処理計画を見ますと、災害廃 棄物発生量が可燃物だけで約1 1 t あります。栄町の災害廃棄 物や3市町の通常の生活ごみも 搬入されることを考えると、と ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		年で約11万 t の焼却能力だと		
乗物発生量が可燃物だけで約1 1 t あります。栄町の災害廃棄 物や3市町の通常の生活ごみも 搬入されることを考えると、と ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		思いますが、印西市の災害廃棄		
1 t あります。栄町の災害廃棄物や3市町の通常の生活ごみも搬入されることを考えると、とても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		物処理計画を見ますと、災害廃		
物や3市町の通常の生活ごみも 搬入されることを考えると、と ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		棄物発生量が可燃物だけで約1		
搬入されることを考えると、と ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		1 t あります。栄町の災害廃棄		
ても間に合わないと思います。 広域処理を念頭に検討をお願い		物や3市町の通常の生活ごみも		
広域処理を念頭に検討をお願い		搬入されることを考えると、と		
		ても間に合わないと思います。		
します。		広域処理を念頭に検討をお願い		
		します。		

13	表の下(23ページ)にある「※	1 件	お見込みのとおりです。訂正
	$1 \sim 4$ 」がどこに反映するのか、		いたします。
	表中に記載がないように見えま		【修正】
	す。3段目の「災害廃棄物年間		
	処理量(t)が※1、		
	4段目が※2、5段目が※3、		
	次ページの「仮置き場面積」が		
	※4 でしょうか。		
	・この表はおそらく印西市の災		
	害廃棄物処理計画から引用して		
	いるのだと思われますが、見か		
	け比重は印西市と違う数値を使		
	っていますので、整合性を確認		
	願います。		
14	・20ページの(7)仮置場、の	1件	・お見込みのとおりです。訂正
	次のタイトルなので、「(8) 損壊		いたします。
	家屋等の解体・撤去でしょうか。		【修正】
15	・「デジタル媒体」の中に「災害	1 件	媒体ではありません。ホーム
	廃棄物処理計画の公開」とあ		ページに災害廃棄物処理計画の
	りますが、これは、媒体なの		公開に改めます。
	でしょうか。		・総務課に確認したところ、入
	・「その他」の中に「SNS」と		るとのことです。
	ありますが、SNSは「デジ		【修正】
	タル媒体」には入らないので		
	しょうか。		
16	・「一般家庭から排出されるも	1件	
	の」の説明の中で、「白井市の		け方・出し方」となりますので
	ごみの出し方資源物の出し		訂正いたします。
	方」とありますが、「資源物と		【修正】
	ごみの出し方・分け方」のこ		
	とでしょうか。		
17	・30ページ ウ の次のタイ	1件	
	トルなので、「エ 事前の対		いたします。
	策」でしょうか。		【修正】
18	・「施設破災時」は「施設被災時」	1件	
	でしょうか。		いたします。 【修正】
19	・2 行目の、「かける」は「×」	1 件	・お見込みのとおりです。訂正
	でしょうか。		いたします。
	・下から2行目の「非難」は「避		【修正】
	難」でしょうか。		

20	・「1.7L/日」は「1.7L/人・日」	1件	お見込みのとおりです。訂正い
	でしょうか。		たします。 【修正】
21	・地震発生直後のし尿収集必要量(kl/日)が「119」あるのではからな計算ででしまりか。33、34ページの計算式からすると、し尿収集必要量=災害し尿収集必要量=となり、人112年でででは多さにで、237基でしまりでででは多いででしまりででででは多いでででは多いでででででででででででででででででででででででででで	1件	千葉県記のとうします。 ・とします。・とします。 ・地大ので、修発生力となります。 ・大ので、後とのは、で、後とのは、で、後生直後のは、で、後生直後のは、で、で、で、のの、人のの、人のの、人のの、人のの、人のの、人のの、人のの、人の
22	 推計式の中で、避難者数が「21,673人」とありますが、8ページの図表 1-2-7 の避難者数から算出できません。算出根拠はどちらのページを見ればいいのでしょうか。 「避難所ごみ及び生活ごみの発生量」というタイトルですが、生活ごみの発生量の推計が見当たりません。 	1件	「修正」 ・避難者数については、地域防災計画の避難者数を記載していますので、算出基礎はありませんが、第出基礎はあます。 ※地域防災計画 うち避難所避難者数1週間後 21,477人 ・避難所ごみの推計については、収集運搬の労力を推定する関係上、発生量の推計を必要とするは、上、生活ごみの発生量につと同様となることから、推計する必要がありません。【修正】

23	・「ごみ処理フローは通常時に同	1 /	・お目はカのしむりです 訂正
43		1件	
	様とする。」は、「通常時と同		いたします。【修正】
	様にする。」でしょうか。		
24	・「初動期の主要な活動」の一番	1件	お見込みのとおりです。訂正い
	下に「一般ごみ」とあります		たします。【修正】
	が、4 パージの図表 1-2-4「災		
	害時に発生する廃棄物」の中		
	に一般ごみがありません。		
	「生活ごみ」でしょうか。(59		
	ページ図表 3-1-13 2段落目		
	「処理方針の策定にも「一般		
	ごみ」の表記有り」		
25	・「水害時は~」から始まる3行	1 件	・P40 の水害時はの 3 行を削除し
20	が、前ページの後段の3行と	1 11	P39 の水害時はの 2 行目に広報
	重複しているので、削除でき		担当及び防災担当と協力してに
	生後しているので、		訂正いたします。【修正】
	ない. C しょ ブル・。		引止いたしまり。【修止】
26	・1行目、2行目の文章に「災	1件	・お見込みのとおりで、「避難罹
	害対策市民部」「環境衛生対策		災部環境班」となります。【修正】
	部」といった表現があります		
	が、白井市地域防災計画(修		
	正案) (震-3-6、3-7) にその		
	部局がありません。「避難罹災		
	部」などになるのでしょうか。		
	(46ページにも「環境衛生		
	班の総務担当」という表現が		
	2か所ありますが、「環境班」		
	のことでしょうか。)		
27	・ 箇条書きの一番下、「隣接する」	1 件	
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1 IT	いたします。【修正】
	尿及び災害廃棄物処理の方針		マラニシムッ。【炒韭】
	すが、図表 1-2-4 (災害時に発したよる際事業) にはこの他に		
	生する廃棄物)にはこの他に		
	「避難所ごみもあるので、「生		
	活ごみ、避難所ごみ、し尿及		
	び災害廃棄物の」になるので		
	しょうか。		
28	・被害状況の2段落目、「情報	1件	・避難罹災部環境班となります
	源・提供者の欄」が空白とな		ので、追加いたします。【修正】
	っていますが、「災害対策本		

	部」でしょうか。		
00		1 14	日田とマンスの本。物工いた
29	・①協力要請、②協力要請の文章が、印刷上だと見切れてい	1件	・見切れているので、修正いた します。
	るように見えます。続きがあ		【修正】
	るのでしょうか。		
30	・3行目に、「図表 3-2-5」が、	1件	
	2回書かれています。2回目		【修正】
	は「図表 3-2- <u>5</u> 」でしょうか。 (仮に 2 回目が図表 3-2-5 だ		
	とすると、64 ページ以降の図		
	表の数値が、一つずつ変わる		
	と思われます。)		
31	・1 行目に「平常時に検討した処	1件	・P19 図表 2-2-11 災害廃棄物の
	理フロー図表 3-2-5 を基に〜」 とありますが、処理フロー図		基本的な処理フローとなります ので、訂正します。【修正】
	が見当たりません。		のし、前止しまり。【修止】
20	-	1 /4	お日はなのしわりなす まま
32	・75ページに「3 処理事業 費の管理」があるので、「4	1件	・お見込みのとおりです。訂正しいたします。【修正】
	記録」でしょうか。		
33	・フォントが太字の部分と、そ	1件	, ,
	うでない部分があります。特 に注意する文章ということで		【修正】
	に任息する又草ということとし		
	(80ページ図表 4-2-2 も同		
	様。)		
34	・出典の「災害廃棄物対策指針」	1件	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	が図表によって「H26」版だっ		反映できる事項は反映します。
	たり「H30」版だったりするの で、確認願います。		・ごみ分別促進アプリの登録者 数の増加の推進に努めます
	・出典の表記がない図表がいく		数の相加の推進に分のよう 【参考】
	つかありますが、それらは白		
	井市オリジナルの図表という		
	ことでしょうか。(61ペー		
	ジ、図表 3-2-1 など) ・図表が、「表」だったり、「図		
	- 図表が、「表」たろたり、「図 表」だったりするので絵、確		
	認願います。(表 1-2-8 など)		
<u> </u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

- ・「白井市防災アセスメント調査報告書」が、白井市ホームページを見ると、令和2年3月版から、令和2年12月版に更新されているようなので、確認願います。
- ・ごみ分別促進アプリ「さんあっての別に進アプリ「のの公司」は、災害廃棄物にの分別では、災害廃棄をできる。 等を市民に報手段にな理計では、と思いる。 、災害廃棄がと思いる。 、災害廃棄がと思いる。 、が、との推進をだ、ののが、は、お願いとはでいる。 、は、これるの整合は、ので、は、との整合または、ので、は、との整合または、のが必要かもしれません。)